

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 1/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 6/21 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
アブラツノザメ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	ND	6.8	6.8
イシガレイ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	ND	ND	ND
オオクチイシナギ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	ND	ND	ND
キアンコウ(全体)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	ND	5.9	5.9
クロソイ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	32	71	103
コモンカスベ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	34	89	123
ババガレイ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	37	75	112
ヒラツメガニ(全体)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	3.8	5.6	9.4
ヒラメ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	ND	6.3	6.3
ホウボウ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年5月21日	4.8	11	15.8

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.1Bq/kg(生)、Cs-137が約4.0Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 2/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 6/21 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( B q / k g ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			C s - 1 3 4 ( 約 2 年 )	C s - 1 3 7 ( 約 3 0 年 )	C s 合計
マコガレイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 k m 付近 ( T - S 3 )	平成 25 年 5 月 21 日	17	32	49
マダラ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 k m 付近 ( T - S 3 )	平成 25 年 5 月 21 日	4.7	11	15.7
アブラツノザメ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 k m 付近 ( T - S 4 )	平成 25 年 5 月 21 日	ND	ND	ND
イシガレイ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 k m 付近 ( T - S 4 )	平成 25 年 5 月 21 日	8.6	20	28.6
ガザミ ( 全体 )	1F 敷地沖合 3 k m 付近 ( T - S 4 )	平成 25 年 5 月 21 日	ND	ND	ND
カナガシラ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 k m 付近 ( T - S 4 )	平成 25 年 5 月 21 日	6.7	15	21.7
キアンコウ ( 全体 )	1F 敷地沖合 3 k m 付近 ( T - S 4 )	平成 25 年 5 月 21 日	3.8	7.2	11
コモンカスベ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 k m 付近 ( T - S 4 )	平成 25 年 5 月 21 日	50	110	160
ババガレイ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 k m 付近 ( T - S 4 )	平成 25 年 5 月 21 日	58	110	168
ヒラツメガニ ( 全体 )	1F 敷地沖合 3 k m 付近 ( T - S 4 )	平成 25 年 5 月 21 日	ND	4.2	4.2

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.1Bq/kg(生)、Cs-137が約4.5Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 ( 平成 24 年 4 月 1 日以降 ) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 3/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 6/21 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
ヒラメ ( 筋肉 )	1F敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成25年5月21日	25	45	70
ホウボウ ( 筋肉 )	1F敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成25年5月21日	7.3	15	22.3
マコガレイ ( 筋肉 )	1F敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成25年5月21日	14	31	45
マダラ ( 筋肉 )	1F敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成25年5月21日	ND	6.0	6.0
アブラツノザメ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 km 付近 ( T-S8 )	平成25年5月24日	ND	ND	ND
イシガレイ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 km 付近 ( T-S8 )	平成25年5月24日	ND	5.2	5.2
カナガシラ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 km 付近 ( T-S8 )	平成25年5月24日	5.9	12	17.9
キアンコウ ( 全体 )	熊川沖合 4 km 付近 ( T-S8 )	平成25年5月24日	ND	7.6	7.6
クロソイ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 km 付近 ( T-S8 )	平成25年5月24日	ND	4.4	4.4
コモンカスベ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 km 付近 ( T-S8 )	平成25年5月24日	67	140	207

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約3.9Bq/kg(生)、Cs-137が約4.3Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 4/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 6/21 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( B q / k g ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			C s - 1 3 4 ( 約 2 年 )	C s - 1 3 7 ( 約 3 0 年 )	C s 合計
シログチ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 k m 付近 ( T - S 8 )	平成 2 5 年 5 月 2 4 日	5.9	10	15.9
ババガレイ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 k m 付近 ( T - S 8 )	平成 2 5 年 5 月 2 4 日	56	100	156
ヒラメ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 k m 付近 ( T - S 8 )	平成 2 5 年 5 月 2 4 日	12	35	47
ホウボウ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 k m 付近 ( T - S 8 )	平成 2 5 年 5 月 2 4 日	7.1	15	22.1
マコガレイ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 k m 付近 ( T - S 8 )	平成 2 5 年 5 月 2 4 日	54	91	145
マダラ ( 筋肉 )	熊川沖合 4 k m 付近 ( T - S 8 )	平成 2 5 年 5 月 2 4 日	5.0	10	15
アイナメ ( 筋肉 )	小高区沖合 1 5 k m 付近 ( T - B 1 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	ND	ND	ND
イシガレイ ( 筋肉 )	小高区沖合 1 5 k m 付近 ( T - B 1 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	11	20	31
カナガシラ ( 筋肉 )	小高区沖合 1 5 k m 付近 ( T - B 1 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	ND	5.3	5.3
コモンカスベ ( 筋肉 )	小高区沖合 1 5 k m 付近 ( T - B 1 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	21	36	57

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.2Bq/kg(生)、Cs-137が約3.2Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 ( 平成 2 4 年 4 月 1 日 以降 ) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 5/8 >  
( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 6/21 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
ババガレイ ( 筋肉 )	小高区沖合 15 km 付近 ( T-B1 )	平成 25 年 5 月 31 日	8.0	18	26
ヒラメ ( 筋肉 )	小高区沖合 15 km 付近 ( T-B1 )	平成 25 年 5 月 31 日	4.6	10	14.6
ホウボウ ( 筋肉 )	小高区沖合 15 km 付近 ( T-B1 )	平成 25 年 5 月 31 日	ND	ND	ND
マガレイ ( 筋肉 )	小高区沖合 15 km 付近 ( T-B1 )	平成 25 年 5 月 31 日	ND	ND	ND
マコガレイ ( 筋肉 )	小高区沖合 15 km 付近 ( T-B1 )	平成 25 年 5 月 31 日	7.3	16	23.3
マダラ ( 筋肉 )	小高区沖合 15 km 付近 ( T-B1 )	平成 25 年 5 月 31 日	ND	6.8	6.8
ムシガレイ ( 筋肉 )	小高区沖合 15 km 付近 ( T-B1 )	平成 25 年 5 月 31 日	ND	ND	ND
アイナメ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 5 月 31 日	5.7	13	18.7
カナガシラ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 5 月 31 日	ND	ND	ND
コモンカスベ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 5 月 31 日	27	73	100

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約5.3Bq/kg(生)、Cs-137が約4.3Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 6/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 6/21 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( B q / k g ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			C s - 1 3 4 ( 約 2 年 )	C s - 1 3 7 ( 約 3 0 年 )	C s 合計
シログチ ( 筋肉 )	請戸川沖合 1 8 k m 付近 ( T - B 2 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	ND	6.1	6.1
ジンドウイカ ( 全体 )	請戸川沖合 1 8 k m 付近 ( T - B 2 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	ND	ND	ND
ババガレイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 1 8 k m 付近 ( T - B 2 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	8.2	15	23.2
ヒラメ ( 筋肉 )	請戸川沖合 1 8 k m 付近 ( T - B 2 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	12	33	45
マガレイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 1 8 k m 付近 ( T - B 2 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	6.5	13	19.5
マコガレイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 1 8 k m 付近 ( T - B 2 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	8.3	19	27.3
マダラ ( 筋肉 )	請戸川沖合 1 8 k m 付近 ( T - B 2 )	平成 2 5 年 5 月 3 1 日	4.9	14	18.9
アイナメ ( 筋肉 )	1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近 ( T - B 3 )	平成 2 5 年 5 月 2 5 日	18	34	52
カナガシラ ( 筋肉 )	1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近 ( T - B 3 )	平成 2 5 年 5 月 2 5 日	ND	ND	ND
コモンカスベ ( 筋肉 )	1 F 敷地沖合 1 0 k m 付近 ( T - B 3 )	平成 2 5 年 5 月 2 5 日	32	73	105

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.1Bq/kg(生)、Cs-137が約4.2Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 7/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 6/21 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
ジンドウイカ(全体)	1F敷地沖合10km付近(T-B3)	平成25年5月25日	ND	ND	ND
ババガレイ(筋肉)	1F敷地沖合10km付近(T-B3)	平成25年5月25日	23	49	72
ヒラメ(筋肉)	1F敷地沖合10km付近(T-B3)	平成25年5月25日	22	43	65
マガレイ(筋肉)	1F敷地沖合10km付近(T-B3)	平成25年5月25日	ND	9.9	9.9
マコガレイ(筋肉)	1F敷地沖合10km付近(T-B3)	平成25年5月25日	8.6	22	30.6
アイナメ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年5月25日	13	29	42
カナガシラ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年5月25日	ND	5.1	5.1
キアンコウ(全体)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年5月25日	ND	ND	ND
コモンカスベ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年5月25日	61	150	211
ジンドウイカ(全体)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年5月25日	ND	ND	ND

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.4Bq/kg(生)、Cs-137が約4.4Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 8/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 6/21 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
ババガレイ ( 筋肉 )	2F敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成25年5月25日	16	34	50
ヒラメ ( 筋肉 )	2F敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成25年5月25日	ND	5.3	5.3
マアナゴ ( 筋肉 )	2F敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成25年5月25日	ND	ND	ND
マガレイ ( 筋肉 )	2F敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成25年5月25日	ND	4.6	4.6
マコガレイ ( 筋肉 )	2F敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成25年5月25日	10	19	29
ミスダコ ( 筋肉 )	2F敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成25年5月25日	ND	ND	ND
ムシガレイ ( 筋肉 )	2F敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成25年5月25日	ND	7.6	7.6

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.6Bq/kg(生)、Cs-137が約4.3Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 ( 平成24年4月1日以降 ) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施